



新型コロナウイルス感染症拡大防止について（市長メッセージ）

9月23日から本日30日までに呉市内で59人の新型コロナウイルスの感染者が確認されました。

感染された方々の1日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。

なお、引き続き積極的疫学調査を徹底して行い、介護老人保健施設、小学校、認定こども園も含め濃厚接触者等について検査を行っておりますので、更に感染者が確認される可能性がございます。

また、医療・福祉関係者をはじめ、新型コロナウイルス感染症対策のため最前線の現場において、常にウイルス感染のリスクと背中合わせの状況で治療や感染拡大防止活動に従事し、私たちの命を支えていただいている全ての皆さんに感謝申し上げます。

この度、市内で初めて集団感染（クラスター）が発生し、本市において感染者が拡大していることに、非常に強い危機感を抱いております。

感染拡大の防止のためには、感染した方々から行動履歴を詳しく教えていただき、接触した方々を徹底して調査・把握する積極的疫学調査を実施し、検査することが必要です。このため厚生労働省からクラスター対策班、広島県から保健師を派遣していただいております。

また、濃厚接触者等の方々の診断、検査などのために、医師会や帰国者・接触者外来となつていただいている市内の病院にもご協力もいただいております。

更に、呉市では、医師会の地域外来・検査センターやPCR検査のための検体の採取が可能な帰国者・接触者外来のほか、かかりつけ医等の判断により迅速に検体採取（唾液）をする医療機関が市内に44箇所あります。さらには、呉市の環境試験センターにPCR検査機器を導入し、独自で、1日最大70件の検査が可能となるなど、呉市の検査体制も充実させています。

一番大切なことは、体調が悪いと感じられたときには、不安を抱えたまま過ごされることなく、仕事などを休み、外出を控え、できるだけ早く、かかりつけ医に電話した上で受診していただくことです。

市民の皆様方には、ご自身や大切な方の命や健康を守るため、「3つの密」の徹底的な回避、体調管理、マスク着用、手洗い、咳エチケット等、基本に立ち返った感染症対策など、新しい生活様式を実施していただきます様、重ねてお願いいたします。

そして、新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店を利用していただくとともに、飲食店などで大声を出したり、参加者や連絡先が把握できない状態での、大人数での会食や飲み会は避けてください。さらには新型コロナウイルス接触アプリ「COCOA」や広島コロナウイルス QR を利用し陽性者との接触の確認に務めてください。

最後になりますが、感染のリスクは誰にでもあります。疫学調査をスムーズに進めるためにも、感染者、医療関係者やそのご家族を誹謗中傷することは決して行わないでください。

令和2年9月30日

呉市新型コロナウイルス感染症対策本部

本部長 呉市長 新原 芳明